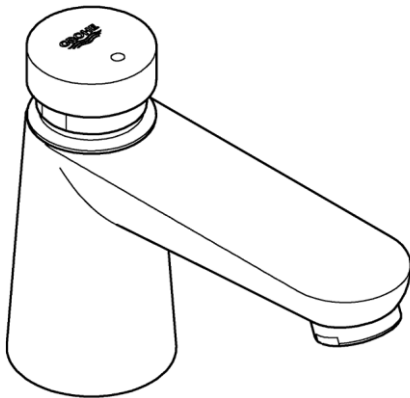


自閉単水栓取扱説明書 (お客様用)

- このたびは、GROHE製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は(付属の保証書)お読みになりました後もすぐに取り出せる場所に大切に保管してください。
- この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
- 不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 転居される場合、次にご使用される方にこの説明書と別添の保証書をお渡しください。

工事店さまへのお願い

この取扱説明書と、別添の保証書に貴店名ならびに
取付日をご記入の上、お客様にお渡しください。

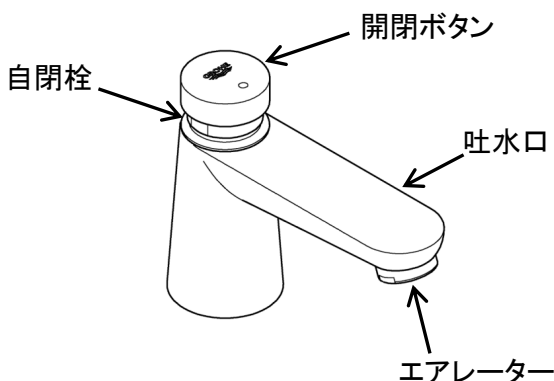


【特長】

- バルブ機構が水栓本体と別のカートリッジ方式となっている為、バルブの自閉栓が磨耗しても、この部分を交換するだけで製品の維持管理が可能です。
- 吐水時間が調節でき、節水効果があります。

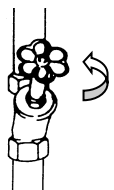
各部の名称	1
ご使用前に	1
安全上のご注意	2
ご使用方法	3
冬期凍結の恐れがある場合	4
お手入方法	4
日常のお手入れ	5
定期的な点検	5
修理を依頼される前に	5
定期的な部品交換	6
アフターサービスについて	6

各部の名称



ご使用前に

- キャビネット内の止水栓が開いているか確認してください。
閉まっている時はハンドルを左に回し、開けてください。
- ※図は縦型止水栓で記載されていますが、横型止水栓についても同様です。



安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- ここに示した注意事項は状況により重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管して下さい。

用語および記号の説明			
	「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」		
	「してはいけません！」 (一般的な禁止記号です。)		「分解してはいけません！」
	「指示通りにしなさい！」 (一般的な行動指示記号です。)		

 注意：正しくお使いいただくために	
 禁止	水道水および飲用可能な井戸水以外は使用しないでください。 ※商品の内部腐食により、漏水の原因になります。 ※飲用可能な井戸水とは、水道法に定められた飲料水の水質基準に適合する水を言います。 ※水道水・飲用可能な井戸水でも水アカの付着・緑青の発生で回転不良・ 温度調整不良のおそれがありますので、定期的なメンテナンスが必要です。
	衝撃を与えたり、もたれかかったりしないでください。 ※破損してケガをしたり、漏水や故障の原因となります。
	キャビネット内のものを出し入れするとき、給水・給湯ホースに引っ掛けるなど、ホースに無理な力が加わらないようにしてください。 ※給水・給湯ホースの外れや、損傷による漏水の原因となります。
 分解禁止	修理技術者以外の方は、絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。 ※ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。
 指示	開閉ボタンの急閉止は配管からの漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。 ※漏水で家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。
	めっき面のハガレはそのまま放置しないでください。 ※めっき面のハガレやキズでケガをする恐れがあります。

ご使用方法

開閉ボタン

ボタンを押すことによって、吐水が始まります。
ある一定の時間が経過しますと、自動的に吐水が終了します。

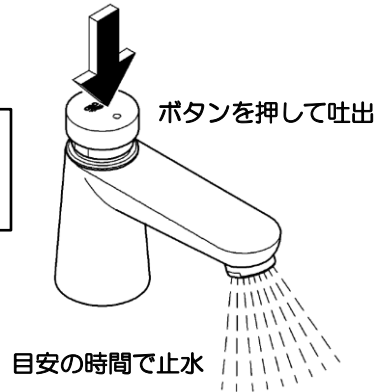
- ボタンを押して → 吐水が始まります
- 一定時間経過 → 吐水が止まります
※約7秒、15秒、30秒後に止水します。

注意

開閉ボタンの急閉止は配管からの漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。
※漏水で家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

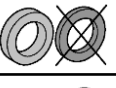
注意

秒数は目安です。
ボタンを押す力や水圧等の条件によって異なります。



【吐水時間の調整】

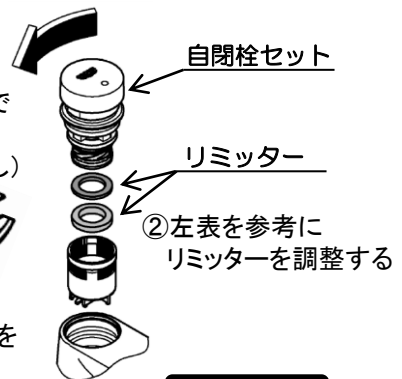
自閉栓セット内部のリミッターを調整することにより吐水の目安時間を変えることが出来ます。
※必ず止水栓を閉じてから作業してください。

リミッター	吐水時間
	リミッターを2枚使用 (ご購入時) 約7秒
	厚いリミッターのみ使用 約15秒
	リミッターを使用しない 約30秒

①28mm幅の工具で
自閉栓セットを
取外す(左まわし)



③28mm巾の工具を
使用し自閉栓を
取付ける(右回し)

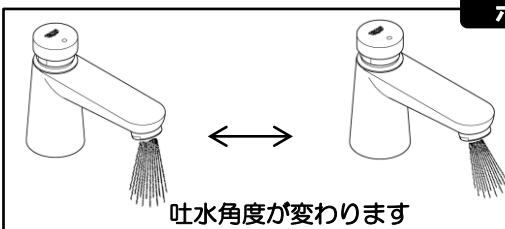


注意

※工具をご使用の際は 製品を傷つけないよう、十分ご注意ください。

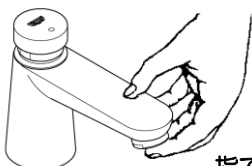
角度調整タイプエアレーター(特殊受注品)

ポイント



洗面水栓の一部には、360° 方向に約20° の
角度調整が可能な製品もあります。
洗面器に合わせて、角度の調整を行ってください。

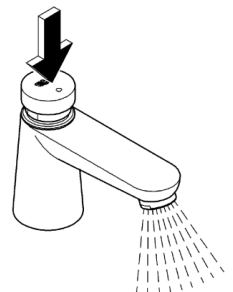
1. 水を出したい方向からエアレーターを指で
押します。



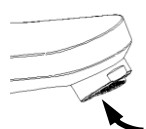
指で押すと
エアレーターの
角度が変わります

2. 吐水し、水が出る方向が
変わったことを確認します。

出したい方向、位置になるよう
1と2を繰り返します。



ポイント



エアレーターの内側に中心を軸に動く
「角度調整エアレーター」があります。
「角度調整エアレーター」は深く押す
ほど、角度が大きくなります

注意

- ・角度調整エアレーターはプラスチック製ですので、取り扱いにご注意ください。
- ・適切な位置に水がくるよう調整した後は、水栓を止水状態にしてください。

冬期凍結の恐れがある場合

凍結が予想される際は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。

※凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

※凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となります。破損の状況によっては有料の本体交換になる場合もありますのでご注意ください。

注意

凍結が予想される場合は、水栓や配管部などに保温材を巻くことによって凍結を予防できる場合があります。

お手入れ方法

エアレーターの清掃

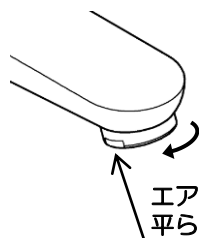
吐出量が少なくなった場合はエアレーター（整流器）のゴミ等詰りが考えられます。

ご使用の水栓に合った説明をご確認のうえ手順にそって清掃をしてください

1. 止水状態であることを確認します



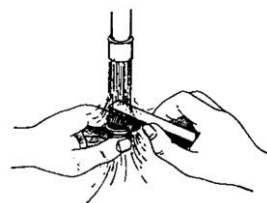
2. エアレーターの溝にスパナ等の工具を当てて反時計回りに回して外してください。



注意

製品を傷つけないよう
製品と工具の間に布を
当てて作業してください。

5. エアレーター内の整流器を水洗いしゴミを取り除きます。

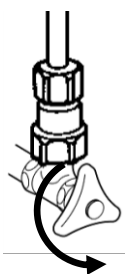


注意

※改善しない場合はエアレーターの交換が必要になります。
※引き渡し間もない場合、工事で使用したシールテープ、グリス等が付着している事があります。よく水洗いしてください。

ストレーナーの清掃

1. 止水栓を閉じます。



注意

必ず止水栓を閉じてから
作業して下さい。

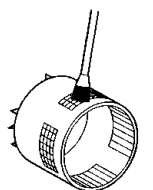
2. 自閉栓セットの胴体部を28mmスパナで回して取り外します。



2. 自閉栓セットからストレーナーを手で引っ張り取り外してください。



3. ストレーナーのメッシュ部分を歯ブラシ等で清掃しゴミを取り除いてください。



ストレーナー

注意

・ストレーナーはプラスチック製ですので、取り扱いには注意してください。
・ストレーナー清掃後は、必ず工具を使用して自閉栓を取付けて下さい。

日常のお手入れ

本体表面のお手入れ

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことを注意してください。

- 汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。
- 汚れがひどいときは、適度に薄めた中性洗剤を含ませた布で、拭き取ってください。
そのあと水でぬらした柔らかい布で水拭き後、乾いた柔らかい布でからぶきしてください。
- メラミンフォームをご使用されるときは、あまりきつくこすりすぎるとキズがつくことがありますのでご注意ください。
- 壁面のタイル等をカビ取り剤等で洗浄した場合は、タイル及び水栓を十分水洗いしてください。

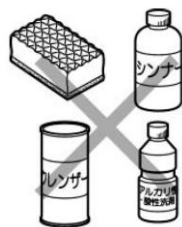
注意

製品の表面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。

- ・クレンザー、ポリバスクリーナー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
- ・酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- ・研磨粒子入りスポンジ、ナイロンたわし、ブラシ等
- ・シンナー、ベンジン等の溶剤

※ヒビ割れや変色の原因となります。

まちがって使用した場合はすぐに水洗い等をし、柔らかい布でしっかり拭き取ってください。



定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検をおこなってください。

水栓のガタツキ(1カ月に1回程度)

- ◎水栓のガタツキがないか確認してください。
ガタついたままお使いになると、配管に負担がかかり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

めっき部分の破損(1ヶ月に1回程度)

- ◎めっき部分の破損がないか確認してください。
劣化・摩耗などによって生じるめっき表面の割れで、ケガをするおそれがあります。

配管まわりの水漏れ(1ヶ月に1回程度)

- ◎配管まわりの水漏れがないか確認してください。
部品の劣化・磨耗などによって生じる漏水で、家財などを濡らす財産損害発生を未然に防止するために、配管まわりの点検をおこなってください。



修理を依頼される前に

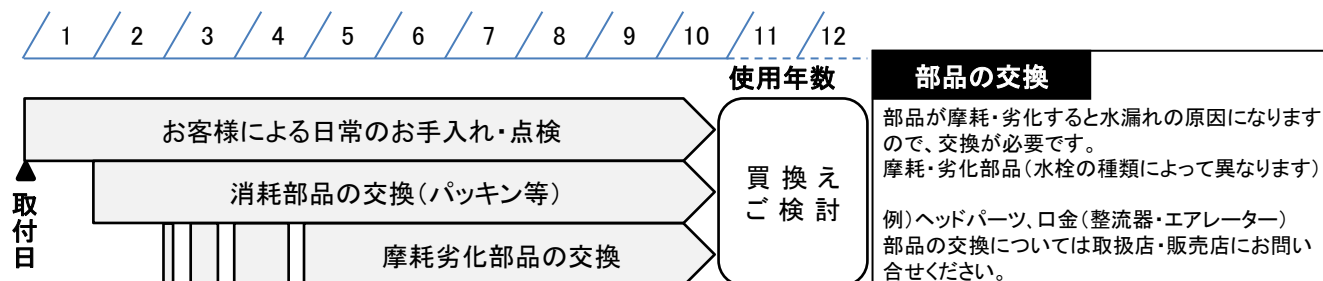
このようなとき	よくある例	ここをお調べください
吐水量が少ない (少なくなってきた)	①配管内のゴミが ストレーナにたまってきた。 ②給湯器の温度設定が不適切である。 ③配管内のゴミがストレーナーにたまって きた。	(1)吐水口先端の整流器にゴミ詰りがありませんか確認してください。 ※「エアレーターの清掃」をご参照ください。 (2)ガス給湯器と組合せてご使用の場合、能力切替付のものは、適正能力にセットされていることを確かめてください。 (3)ストレーナにゴミ詰りがありませんか確認してください。 ※「ストレーナーの清掃」をご参照ください。
水の量が多すぎる 使用時に高い音をする	④水の圧力(勢い)が強過ぎる。	(4)止水栓を締め込んで水の量を適量に調整してください。
完全に止水できない	⑤内部部品にゴミが付着、 または破損している。	(5)販売店、取付工事店に連絡して自閉栓セットを洗浄、または交換する。
吐水時間が長い	⑥吐水時間が最大になっている。 ⑦水の圧力(勢い)が強過ぎる。	(6)販売店、据付業者に連絡して自閉栓の吐水時間を調整する。 (7)止水栓を締め込んで水または湯の量を適量に調整してください。

※上記処置で故障が直らない場合は、取扱店、またはグローエサービスセンターへご相談ください。

※上記処置以上の分解、修理、改造は行わないでください。ケガをしたり、故障、破損の恐れがあります。

定期的な部品交換(部品は水栓の種類によって異なります)

◆定期的な点検・部品交換のめやす



補修用部品の 供給期間

この製品の補修用部品(機能維持に不可欠な部品)の供給期間は製造中止後10年です。
なお、補修部品のご購入については取扱店・販売店にお問い合わせください。

アフターサービスについて

◆修理を依頼されるとき

お求めの取扱店、またはグローエサービスセンターに修理を依頼してください。

<保証期間中は>

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

<保証期間が過ぎているときは>

- 修理により使用可能な商品については、有償にて修理を承ります。

<修理料金は>

- “技術料”+“出張料”+“部品代”+“消費税”+“必要な経費”で構成されています。

<連絡していただきたい内容>

1. ご住所、ご氏名、電話番号
2. 商品名
3. 品番(保証書または取扱説明書)
4. ご購入日
5. 故障内容、異常の状況
6. 希望訪問日・在宅可能日時

◆修理の依頼・お問い合わせは

グローエサービスセンター 受付時間 平日9:30～17:30(受付・お問い合わせ)
0570-666-368 平日夜間・土・日・祝日24時間(漏水等緊急時のお問合せのみ)

単水栓 一般地用

品質確認実施工場	株式会社LIXIL 半田工場
認証登録番号	C-262
特記事項	なし

グローエジャパン株式会社

ホームページアドレス <https://www.grohe.co.jp/>